

和歌山病院 ニュース

第4号(季刊誌)
平成13年7月
編集発行
国立療養所和歌山病院



桔梗(キキョウ)(多年生草木、花期8～9月)(色:白、紫)

薬効 (消炎、排膿、鎮咳、解熱など)

* 桔梗は秋の七草の一つで万葉の昔から日本人に愛されてきた身近な植物で生花をはじめ、詩歌、文字、絵画、彫刻の題材となり美濃の土岐氏、明智光秀や加藤清正などの家紋ともなっている。韓国では桔梗を「トラジ」「トカチ」や「トラ」などと呼び、根を重要な食材としている。充分水洗いしてサポニンを除き、漬物、煮物、揚物にしている。これで作ったキムチはコリコリして美味である。

目次

小児科の紹介	2
病棟紹介	3 病棟.....	3
質問箱	自宅で倒れた時の対応方法は？.....	3
今回の“なんで”	なんで、和歌山病院に入院すると 紹介してくれた先生が診察に来るの？.....	4

職員一同は、患者様の権利と立場を尊重し、地域と密着した『安心と信頼をいただける病院』を目指します。

＊＊ 和歌山病院小児科の紹介 ＊＊

私たち和歌山病院小児科は子どもに感冒や下痢などといったごく普通にみられる病気とアレルギー疾患、小児心身症、肥満、小児心疾患といった慢性の病気などに対して専門的治療を行っています。とくに重点的に取り組んでいるのは小児期にみられる気管支喘息やアトピー性皮膚炎などのアレルギー疾患の治療とその予防、研究です。乳児期は人間にとって心身の基礎が形づくられる大切な時期です。そしてアレルギー疾患の発病とその重症化や慢性化の予防にとっても大変重要な時期でもあり当科では重点的に取り組んでいます。

また慢性の病気があり学校に通っている子ども達にとっては健康な子どもと同じように日常生活を送れるように支えていかなければなりません。そのために薬による治療だけでなく子どもの生活すべてにおいての治療的取り組みが必要と考えています。このような観点から私たちは18年前から毎年夏に「ぜんそくサマースクール」を開催してきました。これまで和歌山県下全域から500名以上の小中学生の方々が参加され多くの成果を上げてきました。

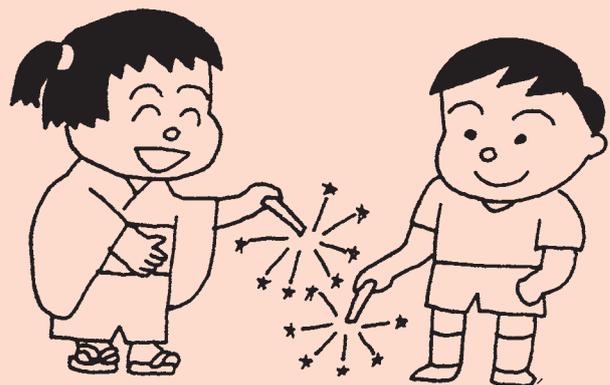
病気が非常に重篤であったり心理的要因、家庭的事情のために家庭や地域の学校では治療や教育を十分に受けることが困難な場合には併設されている県下で唯一の病弱養護学校である県立みはま養護学校で子ども一人ひとりに合わせた教育を受けながら治療が行えます。私たちは病気の子も達が様々な選択肢の中からその子にもっとも適した医療や教育を受けられるように力を尽くします。私たちの社会の未来を託す子どもたちが病気に負けないで健やかに成長できるように和歌山病院小児科が少しでもお役に立てればと考えています。



島津医長



岩崎医師



ぜんそくサマースクールのお知らせ

1. 開催日 平成13年7月29日(日)～平成13年7月31日(火) 2泊3日
2. 募集人員 ぜんそくをもつ小・中学生(定員約40名)
3. 申込方法 募集要項は、県内の小・中学校及び和歌山病院に用意していますので参加を希望される方は、必要事項をご記入の上、和歌山病院医事課へ郵送するか、直接学校へお申し込み下さい。
4. 参加費用 15,000円
保護者が講演のみに参加される場合は無料です。
5. 申込締切 平成13年7月17日(火)
6. 問合せ先 国立療養所和歌山病院 医事課 (川股、熊代)



病棟紹介(3病棟)

3病棟は、0歳の赤ちゃんから100歳前後の方まで、幅広い年齢層の方が入院されます。

また、年齢だけでなく入院される疾患も多岐に渡ります。小児科の気管支喘息や肺炎、脳神経内科の脳梗塞や難病の筋ジストロフィーや筋萎縮性側索硬化症、他に成人の呼吸器疾患や循環器疾患などです。そのため院内のほとんどの医師が主治医として関わっています。看護婦も新人からベテランまで幅広い年齢層で力を合わせ日々少しでも患者様に応じた援助ができるよう努力しております。長期の入院を余儀なくされている小児の患者様には、指導員や保育士、養護学校などと連携を取りながら、病院が治療する場として以外にも、学習の場として、生活の場所として楽しく過ごせるように考え、規則正しい生活の中で、年間を通じ行事などを取り入れています。

毎年夏には、病院と養護学校の共催で喘息サマースクールを開催しており、今年で19回目を迎えすっかり病院の夏の行事として定着しております。

3病棟の庭には、患者様と職員と一緒に苗を植え、水をやり、大事に育てた花々が1年中咲いております。これらは園芸療法として、脳梗塞などで麻痺があり身体が不自由となったり、長期の入院で変化の少ない生活を送っていらっしゃる患者様に土に触れ、植物を育てていくことで、日々の生活に変化と楽しみを見つける事を目的としています。また嬉しいことに3病棟以外の方々も花壇の花を見ながら散歩を楽しまれています。

今後もスタッフ一同で患者様に、安全で安楽な入院生活を過ごしていただけるように取り組んでいきたいと思っております。



質問箱(循環器・動脈硬化、狭心症)

《皆様からお寄せいただいた質問にお答えするコーナーです。》

Q：最近、近所の方が急に自宅で倒れ救急車で病院に運ばれました。もし、私の家で家族が倒れたらどうしたらよいか心配です。

A：突然倒れるのは、心筋梗塞や不整脈など心臓疾患が原因となる事が多いとされています。心臓が停止し、血の巡りが途絶えると4分で脳は大きな障害を受けてしまいます。このため、出来るだけ早く救急蘇生法を開始しなければなりません。まず、意識があるかを調べ、意識がなく、近くに人がいる場合は、大声で助けを求めすぐに救急車を呼んで下さい。次に呼吸をしているか、脈はあるのかを調べ、ないときは、救急蘇生処置(気道確保、人工呼吸、心マッサージ)を行います。できるだけ早く救急蘇生処置の開始が、家族の命を救うことにつながります。救急蘇生処置は難しいと思われがちですが、基本は「息を吹き込み」、「胸を押す」ことで、地域や消防署での講習などで比較的容易に身につける事が可能です。今回は「心マッサージ」についてご説明します。

外来診療担当表

平成13年7月2日現在

総合外来

診察室	月	火	水	木	金
1 診	西村			西村	
循環器・内科					
診察室	月	火	水	木	金
3 診	楠山	水越		楠山	水越
5 診	豊田	和中		川邊(哲)	豊田
呼吸器科					
診察室	月	火	水	木	金
1 診					西山
2 診			駿田		
6 診	上田	川邊(和)	島(午後)	小野	
7 診	駿田	小野	上田	川邊(和)	岡村
脳内科					
診察室	月	火	水	木	金
1 診			間		
胸部外科					
診察室	月	火	水	木	金
2 診	平井	西田		平井	西田
神経内科					
診察室	月	火	水	木	金
6 診			三輪(隔週)		近藤(隔週)
小児科					
診察室	月	火	水	木	金
小児科	岩崎	島津	アレルギー(予約)	岩崎	島津
睡眠外来(午後)					
診察室	月	火	水	木	金
6 診	岡村				
放射線科					
診察室	月	火	水	木	金
放射線科		池田		池田	
検査					
検査室	月	火	水	木	金
超音波室	心エコー	心エコー		トレッドミル	心エコー
				腹部エコー	
内視鏡室		内視鏡		内視鏡	

上記の診察日は学会出席等で変更することがありますので、詳しくは受付窓口でご確認ください。

診療科目 内科・呼吸器科・循環器科・小児科・外科・呼吸器外科・心臓血管外科・放射線科
 受付時間 午前8時30分から午前11時30分まで
 (睡眠障害外来は毎週月曜日の午後1時30分から午後4時まで)
 面会時間 午後1時から午後8時まで

今回の“なんでー”

なんでー、和歌山病院に入院すると紹介してくれた先生が診察に来るの？

それは和歌山病院が日高医師会との協約に基づいて、「開放型病院」というシステムを取っているからです。これまでは患者様が退院するときに、その患者様を紹介して下さった医師(紹介医)に入院中の経過や検査結果、退院後の治療方針を伝えるだけでした。「開放型病院」というのは、入退院後の情報交換だけでなく、紹介医が入院中の患者様のもとに来院され、主治医と一緒に診察してこれからの治療方針を共同で考えていこうというシステムです。和歌山病院を退院される患者様の中には当院の外来へ通院される方もいますが、多くの方は紹介医のところに戻られます。また、当院の外来に通院される方でも、風邪を引いた時やちょっとした体調の異常で紹介医を受診されることがあると思われます。こんな時、紹介医に入院中の病状などをよく知って頂くと、患者様の病状を正しく判断し、より適切な処置をとっていただけるのではないかと考えています。

当院では平成11年2月から「開放型病院」を始めましたが、日高地区の開業医の先生方とは年々緊密な情報交換が気軽に出来るようになってきました。これからも地域医療と密着した形で患者様の健康を守るため、「開放型病院」を発展させていきたいと考えています。

ホームページアドレス
<http://www.hosp.go.jp/~wakah/>

国立療養所和歌山病院
 〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138
 電話番号 (0738) 22-3256
 F A X (0738) 23-3104